



腎移植用断熱ゲルバッグ

OrganPocket

オーガンポケット®

使用方法等

1. 滅菌袋を開封してケースから本品を取り出す(図1)。
2. 腎臓の乾燥を防止し、本品と腎臓の摩擦を軽減するため、本品を生理食塩水に浸す。
3. 本品の開口部が腎臓より大きくなるよう、両手で広げ、腎臓を滑り込ませるように本品内に収める(図2)。この際、尿管、腎動脈および静脈が本品開口部から出るようにする(図3)。
4. 通法に従い、吻合を行う。*1,*2
5. 外科処置が終了した後、本品開口部を広げて腎臓を取り出し、本品を患者体内から取り除く(図4)。*3

*1 濡れた本品は滑りやすくなるので、必要に応じて本品を生理食塩水等で濡らしたガーゼにて覆う。

*2 必要に応じて本品開口部を広げ、冷却された生理食塩水等を内部に追加する。

*3 血液再灌流までに取り外すこと。

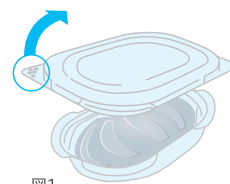


図1

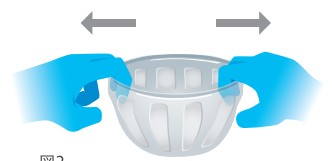


図2

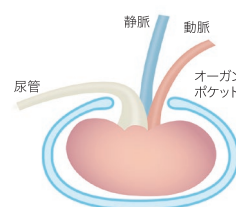


図3. 装着イメージ

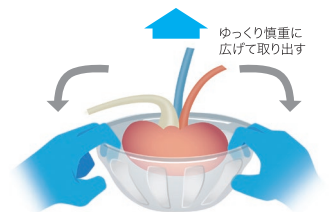


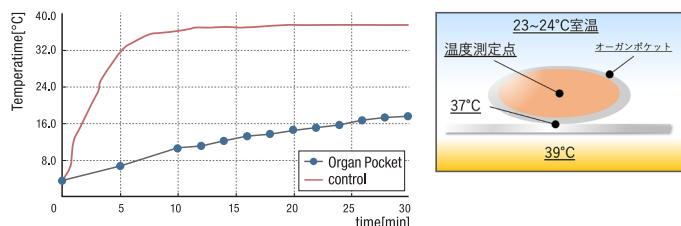
図4. 取り外しイメージ

術中の腎グラフトの 断熱保護に



高い断熱効果

高い断熱性を有するゲル素材を採用。
腹腔内を想定した37°Cのステンレスパットの上で30分加熱し、ドナー腎臓の中心温度を測定。オーガンポケット装着群では30分20°C以下に保持された。



Source: Torai S., Kobayashi E. Organ Biology Vol.29 No.1 2022 page46

腎臓をしっかり固定

伸縮性があるため、臓器にぴったりフィットし固定します。

腎臓にやさしい

細胞毒性試験、感作性試験等の各種試験を実施し、優れた生体適合性を確認。また、生体組織に近い低硬度のため、臓器をやさしく保護します。

腎臓を視認可能

透明性のある素材のため、装着中に腎臓を視認可能です。

冷却水の注入が可能

装着中でも伸縮素材をめぐって、冷却水を注入できます。

臓器サイズに合わせて2サイズを用意

サイズ	製品外寸法 W × D × H(mm)	対応 腎臓サイズ
Mサイズ (TB-B100-M)	107 x 42 x 62	85~115mm
Lサイズ (TB-B100-L)	127 x 52 x 72.5	105~135mm



1箱に同サイズ2個入りです

カタログの記載内容は2022年8月現在のものです。仕様ならびに製品デザインは改良のため変更されることがあります。

【製造販売元】

株式会社 SCREENホールディングス

洛西事業所 / 〒612-8486 京都市伏見区羽東師古川町322
Tel: 075-931-7850

お問い合わせ先 medical_device@screen.co.jp

販売代理店